昭和29年9月21日（火曜日）第1223号

磐城日日

發行所
社團法人 磐城日日新聞社
福島縣磐城市渚51番
電話 387番
編集兼發行人 佐藤二不比夫

日刊（除月曜）
昭和25年10月9日 第三種郵便物認可
昭和26年7月19日 運輸省特別扱承認第684号

市内革新勢力を大同結集し
『磐城市社党同志会』
中央にさきがけ十月三日に結成

革新陣營大糾合と云う時代要望に應え、左右兩派を統一した政治結社「磐城市統一社會党」結成案が出數次に亘る有志会合によつて「磐城市社党同志会」の結成氣運となつたもので、後一時から小名浜公民館ホールで開き結成總会その他今後の磐城市政界に対する一ルで開き結成大会を開く事になつた」

先きに英國労働党ヴェベアン氏ら幹部一行の訪日によつて刺激され、更に保守新党に対決する社会党左右兩派の統一による革進勢力の大同團浜は歴史的時代の要望となつて中央政界の一つのウズとなつているが、この左右社会答統一の時代的要求に呼應し、全國にさきがけて磐城市内に統一氣運が醸成され、愈々来る十月三日午前九時より小名浜公民館に全市内の同志を糾合して「磐城市社党同志会」（假稱）結成大会を開き、午後六時から小名浜第一小学校講堂に兩派社会党から幹部を招いて時局批判大演説にたかまり、兩社統一に、小名濱商工会の後援で市いる

革新陣營の結集体としてその活躍が各方面から注目を集めている。

同会設立委員は次の通り

▽鹿島地區＝箱崎善教、波立徳次郎、鈴木長敎

▽渡邊地區＝久保木重雄、澤田正幸、

▽泉地區＝佐久間秋夫、吉田重吉、熊澤龜之、吉田和吉

▽江名地區＝坂部正男、及川正枝丹野謹吾

▽玉川地區＝石井幸平

▽小名浜地區＝杉山美佐緒矢内梅雄、会田亮

假事務所＝市内上明神町五会田亮方

二六日結成總會
磐城市音樂愛好會發足

既報＝磐城市音樂愛好会のについて協議した結果予定出發した。歸廳は二五日の二五日を變更して二六日予定

公營住宅入札決る
今年中には入居者決定

十八日磐城市役所会議室において、二十九年度公營住圓）同＝小原組（一二一万五千

煙草買うなら私の街で
年間一一四〇万の有力財源

今のところさほどにも感じられていないが、「煙草は是非私達の街で買いましょう」と世智辛い世の中にそのうち各市町村が煙草屋の宣伝もやりかねない破目にある。

先國会における本年度の税改正は市町村税率を従來の七五％に引下げてこれを縣税にふり向け縣財政の強化を図つているがこの代りとして市町村税には新らたに

煙草消費税が百十五分の十となり「煙草は是非私達の街で買いましょう」と呼びかけざるを得ない狀態にある。

この煙草消費税はピース一本に約四十錢の税金がかけられている勘定になるが、地方團体としては従來の市町村税が磐城市の場合約五百萬減とされながらしかも一一四〇万圓見込んでいるが、四月から七月までの收入を見ると四月一一〇万四町村税率は市町村税率を従來の七五％に引下げてこれを縣税にふり向け縣財政の強化を図つているがこの代りとして市町村税には新らたに比べ六月、七月は予定減な財源と云う事になり、無何とかして予定收益をあげたいと市財務課ではチエをしぼつている。

なお四月の税額一一〇萬に対して六月がガクンと減つて七九万圓しかなかつた事に關しては金高の煙草、ピース光類の賣行きが惡くなつたためと見られ、この分でゆくと一一四〇万の收入見込まれる處から相當有力見込みが割れる事になり、

税金の研究會
磐城青色申告會で開く

磐城青色申告会（会長草役所会議室で開く事になつた。

講師は平税務署、石城地方税務所、市税務課からあらゆる税金の研究會を開くゆる税金の担當係官を招いてこれを研究する事になつ

意識に扱われていた煙草も少々の無理は我慢しても是非私達の市町村でと云う事になり、愛煙家には世智辛い沙場の風ではあるが、これも市のためと云う事になる。

運動會は用品
はちや
チケット歡迎 電 916

アイシャン洋服店
磐城市小名濱番五

輪競平
主催 市平

場賣	場外車券
山郡	市市
島市	平市
松市	平市

9月
17日 18日 19日
21日 22日 23日

專
お買物の計畫は
先ず小名濱專門店会へ
電話三四

遠藤課長全國親光協總會へ

全日本觀光連絡協議會總會は二一日から三日間山形市會舘で開催されるが、磐城市からは市水産商工課長遠藤定雄氏が出席の爲二〇日から小名浜高校講堂に会員四十名が参會して芳川地區青年會の結成大会を開き、會長に加藤又治氏（二八）他役員を選出、模範青年会として活發な活動を展開する事になつた。

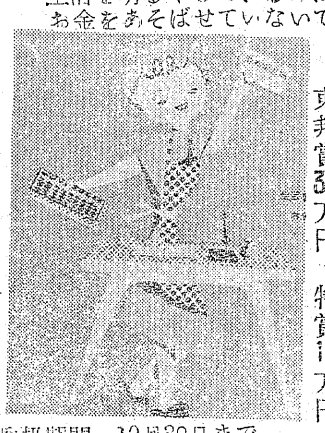
芳賀青年會が新發足す

磐城市舊小名濱、芳川青年会（會長加藤又治氏）では同地域が工場設立等できゆう激なぼう張を続けているおりから現在までの青年会を發展的に解消し高山、磐城市西部地域の全青年を糾合して強力な青年會を組織しようと呼びかけ十九日午後六時（日曜）午後一時から小名濱公民館ホールで結成大会を開き、規約審議、事業計画、役員の選出などを行つて發足し、第一回の記念發表会は十一月三日を中心に展開される予定の磐城市藝術祭に参加して開催しようと意氣込んでいる。

なお着工は事務完了を待ちとされており、年内に入居者の選定がある。

奥さまの秘決
第二五回東邦定期
東邦賞30万円 特賞10万円

生活を明るくしているのは……
お金をあそばせていないですか



取扱期間 10月30日まで
幸運の抽籤 11月6日
割増金支拂日 11月15日より

東邦銀行

店員募集

男子十六才以上から二〇才迄
身体強健にして身元確實なる者 但住込二名
求む詳細面談の上優偶す
常磐市品川練瓦工場前
海産物問屋 日日屋
電話一六番七

最高品、コンロ、石油
コンロ部分品等は 電話八八〇番へ
及川惣次郎商店
磐城市下網取
電話八八〇番へ

チケット歡迎

平マーケット
小名濱第二小学校前電二九七

旅行とスポーツの秋
野球帽メトロ庭球帽ミルキ
旅行セットボストン手提鞄
運動シヤツ男女トレズボン
ハンドバツクナイロン靴下
婦人バンド紳士バンド各種
サンダルパンプス半パス

毛糸新入荷
群羊毛糸 1封度 1200圓
カネボー 1封度 1600圓
化粧品柳屋メヌマ ジュジュ・ウテナ 80圓
フトンの手入丈夫な夜具地

ちどりフトン綿
極上白一貫目 一七五〇圓
白一級一貫目 一三〇〇圓
赤一級一貫目 一〇〇〇圓
皆様の店

経費をかけずに良い品安く

大暴れ台風十四號

堤防破れ冠水五百町歩

磐城で緊急水害對策委召集

案外に思つた台風十二號の暴れ、大原、磐崎間縣道、小名濱泉間縣道は一米位の冠水で一時交通はしや斷されて終つた。

後を受けた十四號は予想外の暴威を奮つて十九日過去つたが、一一七ミリの豪雨は近來にない藤原川堤防決壞と云う慘事を起し、稔り床上侵水四十二戸、床下侵の秋を目前に五百五拾二町歩の耕地を冠水させ、磐城市では二十日午前十時から緊急土木委員會を召集して水害対策の善後處置に當つている。

小名濱測候所の觀測によると台風十四號の最大風速は十九日午前三時で一四、九米でその他は非常に變化の激しい風速となつており、降雨は十八日午後九時頃から十九日午前四時頃までに激しい降りを見せて總雨量は一一七ミリに達しているこの急激な雨の爲に十九日午前三時頃島地内の藤原川堤防約十米が決潰、更に同日午前七頃に至り大原地内矢田川堤防、橋場地内の藤原川泉橋附近の堤防約五米下川地内釜戸川堤防二米が決潰し、激流が耕地にあふれ、大原、磐崎縣道、小名濱泉間縣道は一米位の冠水で一時交通はしや斷されて終つた。

埋沒＝水田五〇、畑二〇、渡邊—水田七〇、畑四五、合計五五二

流失＝渡邊＝水田一、畑四

▲冠水（單位町歩）

小名浜＝水田二六〇、畑六〇、鹿島＝水田四〇、江名＝水田五、畑二、泉十

磐城農政課の調査による農耕地被害は

耕地が完全冠水の憂目にさらされ、泉地區、大原、鹿島の被害地區代表は二十日に全然冠水なしと云う奇蹟でフル運轉をした結果、同市役所に市長を訪れ、緊急處置を要請、市當局は午前十時から緊急水害対策委員會（市長、助役、正副議長、土木常任委員）を召集、対策を協議したが、堤防決潰箇所は市費をもつて應急處置を講じ、早急出縣の上恒久対策を陳情する事になる模様である。

小名浜測候所の話

南富岡冠水せず

今後はデーゼルポンプを

水と云えば南富岡と一寸の落ちでは大雨が予想される。

一一五ミリの雨は大雨には違いないが非常な大雨とは云えない。しかし短時間に降つた爲この被害を起したものと思いまず、しかし水がひくのは早い筈です

南富岡地内の觀測によると